

祝辞

桜の花が咲き始め、春の訪れを感じる今日のよき日に松山東雲女子大学・松山東雲短期大学にご入学された新入生の皆さん、誠におめでとうございませう。私たちが在学生一同、皆さんのご入学を心から歓迎いたします。

皆さんは今、これから始まる大学生活や将来への期待に胸を膨らませていることでしょう。すでに明確な目標があり、その実現のためにこれからの大学生活を送ろうと考えている方、あるいは、これから多くの人と出会い様々な学問に触れながら自分のやりたいことを見つけようと考えている方など、それぞれの思いをもってこの場所に集まってもらえることと思います。また、高校までとは全く違う環境に不安を抱えている方も多いのではないのでしょうか。私も入学時は、「友達はあるのだろうか」「授業や課題についていけるのだろうか」と、不安で胸がいっぱいだったことを覚えています。しかし、二年が経ち、たくさんの友達や共に頑張る仲間と出会い、様々な経験をを経て、自分の将来について入学時よりも明確なビジョンを描くことが出来ました。それは多くの人との交流や、有意義な経験を積んだ結果だと思っています。

特に、学生会に入ったことは私の大学生活を大きく変える貴重な出来事となっています。最初は、何か思い出になれればと思いい友人と一緒に学生会に入りましたが、少ない時間で学科専攻や学年の違う方たちと一から仲を深めていく事は大変でした。しかし、ともに活動していくうちに仲が深まったり、協力し合う楽しさややりがいを感じたりと、学生会に入っていなければ知ることのできなかったことにたくさん気付きました。また、多くの先輩や先生方と関わるため、履修の組み方や自分の将来の相談などを気軽に出来る人が身近にいるのもメリツトの一つだと考えます。このような経験をを経て大きく成長することができ、私は今日、在学生の代表としてこの場に立たせていただいています。

皆さんもぜひ、怖がらず積極的にいろいろなことにチャレンジしてください。学生会だけでなく、ボランティア活動や部活、サークルなど大学生活の中でしかできないことがたくさんあると思います。そこで得た経験や仲間は、皆さんにとって大切な思い出となるばかりではなく、これからの人生において大きな財産になると確信します。

そして、先生方や職員の方々は、時に厳しく指導してくださいませることもありますが、私たちが学生が困っていたら大学生生活のことだけでなく、どのような小さな悩みにも必ず手を差し伸べて親身になって一緒に考えてくださいませう。特に今は新型コロナウイルス感染症の影響で先の見えない不安がある方も多いのではないのでしょうか。どのような些細なことでも、何かあれば遠慮することなく頼ってくださいませう。私たちが上回生も皆さんの力になれるように努めていきたいと思ひます。

これからの皆さんの大学生活が充実し、輝かしいものとなりますことを願って、お祝いの言葉とさせていただきます。

二〇二一年四月二日

学生会代表